令和6年度「がん教育」実施要項

１　趣　旨

　　健康教育の一環として、がんについての正しい理解と、がんと向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、自他の健康といのちの大切さについて学び、共に生きる社会づくりに寄与する資質・能力の育成を図る教育である。

　　がん教育の実施にあたっては、がん教育が健康教育の一環として行われることから、小・中学校学習指導要領総則及び高等学校学習指導要領を踏まえ、体育・保健体育、特別活動を中心に学校の実情に応じて教育活動全体を通じて適切に行うことが大切である。

２　日　時　　9月１３日（金）　生A日課　　6時限目　１５：１５～１６：０５

３　対　象　　2年生

４　場　所　　各教室　テレビ放送で実施

５　講　師　　東海中央病院　がん看護専門看護師　住田 俊彦 様

６　流れ

　　15：10　　講師来校　（　対応：　　　）

15：15　　各教室で着席　テレビ放送の準備　講話開始

　　　　　　始めの言葉　（　　　　）

　　　　　　講師の紹介　（　校長　）

　　　　　　講話開始　（　住田 俊彦 様　）

　　15：55　　生徒からの質問　（　　　　　　　　さん　、　　　　　　　　さん　）

　　16：00　　お礼の言葉　（　　　　　　　　さん　）

　　　　　　　　終わりの言葉　（　　　）

※終了後、ロイロノートでアンケートに回答と、感想用紙に感想を記入して担任に提出する。（　時間がなければ宿題で１６日に提出　）

7　事前準備　生徒への配慮

　　・家族にがん患者さんがいる生徒や、小児がんの経験がある生徒などへの配慮のため、がん教育を実施することを、事前にスマート連絡帳で２年生の保護者に配信。

　　・小児がんの経験がある生徒への配慮のため、事前に保護者と面談を実施。

8　生徒への指導

　　・授業の途中で話を聞くのが辛くなった場合は、メディアルームに移動して自習をする。

（　対応：　　　）

・生徒の感想を、後日講師の先生に渡す予定です。真剣に書くように伝えてください。

9　その他

　　「がん教育指導者研修会」として、岐阜教育事務所、各務原市教育委員会、各務原市内の養護教諭の先生方が参観にいらっしゃる予定です。

　　教室の中に入って参観されますので、ご承知おきください。

　　授業終了後、会議室に集まって会議を行います。（16:10～16:40）